

たかおか

市議会 だより

新高岡駅をご利用ください!



「Phantasia」(高岡「いいね」フォトコンテスト応募作品) 撮影:長尾 岬生

No.53 12月定例会号
平成31年(2019年)2月1日発行

12月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
議会の新しい構成	5P
一般質問(一括質問・一括答弁方式)	6P
一般質問(一問一答方式)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会
発行 ■ 富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



市議会ホームページから、過去の本会議の会議録の閲覧・検索ができます。
本会議録画映像をパソコンやスマートフォンなどでご覧になれます。

高岡市議会

Q検索



補正予算・条例・平成29年度決算など 30議案を可決・認定

一般質問に17人が登壇

12月定例会は3日に開会し、20日に閉会しました。初日には、継続審査となっていた平成29年度決算などの4議案を可決・認定しました。

市長から平成30年度一般会計補正予算をはじめ24議案が、議員から2議案が提出され、全ての議案を可決しました。
一般質問では、17人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

可決した主な議案等

条例

■市税賦課徴収条例の一部改正

税制改正により、法人の市民税について法人税割の税率が引き下げられることなどを踏まえ、安定した行政サービスを継続するため、均等割の税率について所要の改正を行うもの。

・均等割の税率を標準税率から制限税率（標準税率の1・2倍）に改正

（施行期日）

平成31年10月1日

■下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正

戸出西部金屋地区の一部が市街化区域に編入されたこと

に伴い、新たな排水区域が生じたため、新たに第8負担区として単位負担金額の設定を行うもの。

・第8負担区単位負担金額
463円/m²

その他

■指定管理者の指定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第125号（第131号の7施設について、指定管理者を指定するもの）。

■字の区域の新設

志貴野土地区画整理事業の施行に伴い、新たな大字「志貴野しらとり台」を設定するもの。

■市道路線の認定及び廃止

道路法の規定に基づき、市道路線を認定及び廃止するもの。（野村45号線の改修に伴うもの）



小・中・特別支援学校の空調設備整備費に係る補正予算を可決

・認定
延長0.30km
・廃止
延長0.15km

■土地改良事業の計画
土地改良法に基づき計画の概要を定めるもの。

(1)目的
地域農業の生産性の維持及び農業経営の安定を図るため、国営庄川左岸土地改良事業によって造成された施設のうち、庄川放水路及び分水工（新川原川分水工及び舟戸口分水工）の維持管理を適正に行うもの。

(2)地域の所在
高岡市及び砺波市（農地受益面積 1045ha）

(3)年間維持管理費（概算）
200万円

議員提出議案

■市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
議員報酬を減額するもの。

報酬月額減額率 (継続)
・議長 5%
・副議長及び議員 3%

(期間) 平成31年4月1日
平成32年3月31日

■政務活動費の交付等に関する条例の一部改正
政務活動費を減額するもの。

・月額 7万5千円↓5万円 (継続)
(期間) 平成31年4月1日
平成32年3月31日

討論要旨

—平成29年度決算—

○日本共産党高岡市議団

《下水道事業会計、一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、後期高齢者医療事業会計：反対》
下水道事業会計では、市民一人当たりの一般会計からの繰入額を県内平均並みに引き上げることで、下水道使用料の引き下げは十分可能であり、抜本的改善を求める。

一般会計では、大型事業推進の結果、公債費が肥大化し

財政を圧迫した。市債発行過程の徹底検証と反省、大型事業の規模見直し作業の全面的な検証を求める。また、中小企業支援策の抜本的強化、議員の海外視察廃止を求める。さらに、マイナンバー制度では、システムの不具合による情報漏洩や不正利用の不安がある中で、本格的運用を進めるのではなく、問題点を徹底的に検証し、制度の見直しを国に要請すべきである。

国民健康保険事業会計では、高すぎる国民健康保険税を引き下げするため、一般会計からの法定外繰入金を増額を求め

介護保険事業会計では、介護保険料の負担軽減のため、国庫負担の引き上げと市独自の財政努力を求める。

後期高齢者医療事業会計では、75歳以上の高齢者を別枠にする制度を廃止し、保険料負担の軽減を求める。

○自民同志会

《全会計：賛成》
水道事業会計では、良質な水の安定供給に努めたこと、災害に強い水道施設を整備したことを評価する。未普及地域整備を推進し、新たな利用加入の促進に努めてもらいたい。下水道事業会計では、雨水幹線の整備を進め、浸水対

9月定例会後～12月定例会前

- 9月28日 広報広聴委員会
- 10月10日 広報広聴委員会
- 15日 民生病院常任委員会
- 17日 産業建設常任委員会
- 18日 総務文教常任委員会
- 31日 11月1日
歴史文化・観光対策特別委員会行政視察
- 11月 9日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 12日 決算特別委員会
水道病院決算特別委員会
- 13日 決算特別委員会及び現地視察
水道病院決算特別委員会及び現地視察
- 20日 水道病院決算特別委員会
決算特別委員会
- 21日 民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
- 22日 総務文教常任委員会
- 26日 議会運営委員会
代表者会議
- 27日 正副常任委員長会議

12月定例会

- 12月 3日 代表者会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(提案理由説明)
議案説明会
議会運営委員会
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
総務文教常任委員会
港湾・公共交通対策特別委員会
歴史文化・観光対策特別委員会
まちづくり対策特別委員会
広報広聴委員会
議会改革検討委員会
- 7日 本会議(一般質問(一括))
- 10日 本会議(一般質問(一括))
- 12日 議会運営委員会
- 14日 本会議(一般質問(一問一答))
議会運営委員会
- 17日 代表者会議
民生病院常任委員会
産業建設常任委員会
- 18日 議会運営委員会
総務文教常任委員会
- 20日 委員長会議
議会運営委員会
議員協議会
本会議(議案など議決)

策に取り組んだことを評価する。未接続世帯の水洗化を促進し、使用料収入を確保するなど、経営の健全化に努めてもらいたい。

市民病院事業会計では、高岡医療圏で初となる認知症患者医療センターの開設や救急外来改修による急性期医療体制の強化を評価する。さらなる医療の質の向上と経営の安定化に取り組んでもらいたい。

一般会計では、まちの将来像である「豊かな自然と歴史・文化につつまれ、人と人がつながる市民創造都市高岡」の実現に向け、主要な施策、事業に取り組んだことを

評価する。財政状況は少子高齢社会の進展に伴う扶助費等の増加に加え、北陸新幹線等の大型事業に係る市債の償還などにより、構造的な歳出超過が見込まれ、厳しい状況にある。今後は、投資的経費の抑制や、公債費の平準化、公

共施設管理コストの縮減などに取り組むことで、収支均衡した財政構造を目指し、持続可能な行財政運営を要望する。

○社民党議員団

《全会計：賛成》

水道事業会計、工業用水道事業会計及び下水道事業会計では、良質な水の安定供給と公衆衛生の向上、地震等の災

害に強い施設の構築などに取組んだことを評価する。今後も料金の引き下げができるよう引き続き経営努力を要望する。

市民病院事業会計では、新病院建設時の付帯設備の減価償却が終了したことや、この間の経営努力により、21年ぶりの経常利益を計上したこと、急性期医療を担う一方、認知

症疾患医療センターを開設したことを評価する。今後は、医療体制充実のため、職員定数の増を含め、医療スタッフの増員を要望する。

一般会計では、障がい者福祉・自立支援対策の充実、子

育て世帯の経済的負担の緩和、放課後児童育成クラブの新設などを評価する。また、教育環境の充実のため、普通教室への早急なエアコン設置を要望する。一方、過去の財政運

営により、コミュニティバスや高齢者福祉施設の廃止など市民サービスを低下させ、行政に対して大きな不満と不信を招いた市当局の責任は重大である。市民の暮らしに寄り添う市政運営に努めてもらいたい。

○公明党

《全会計：賛成》

下水道事業会計では、平成28年度と比較し、普及率及び

水洗化率が上昇したこと、雨水幹線整備などに取り組んだことを評価する。水道事業会計では、老朽配水管などの計画的な更新や、基幹管路の耐震補強工事に取り組んだことを評価する。市民生活の重要なライフラインであるため、長期的視点に立った管理運営と安全安心でおいしい水の供給の両立を要望する。

市民病院事業会計では、地域がん診療拠点病院として、医療の強化に取り組んだことを評価する。今後も高度急性期医療機関としての機能強化を図り、安定した経営に努めることを要望する。

一般会計では、災害に強い防災対策の充実や、「あつかり福祉ネット」の構築、生涯を通じた健康づくりの推進、いじめ、不登校対策、発達障がいのある児童への支援などを評価する。また、道の駅雨晴整備事業など、観光資源に磨きをかけ、本市の魅力発信に取り組んだことを評価する。今後は、多額の償還額が市財政の大きな負担になると予想されることから、管理コストの縮減や投資的経費の抑制を図るとともに、市民サービスの一層の向上を要望する。

議 決 結 果 一 覧 表 (平成30年12月定例会)

[議 案]

番号	件 名	結果
第108号	平成29年度高岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	可 決
第109号	平成29年度高岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第111号	平成30年度高岡市一般会計補正予算(第3号)	
第112号	平成30年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算(第1号)	
第113号	平成30年度高岡市駐車場事業会計補正予算(第1号)	
第114号	平成30年度高岡市工業団地造成事業会計補正予算(第1号)	
第115号	平成30年度高岡市介護保険事業会計補正予算(第2号)	
第116号	平成30年度高岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	
第117号	平成30年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算(第1号)	
第118号	平成30年度高岡市水道事業会計補正予算(第1号)	
第119号	平成30年度高岡市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	
第120号	平成30年度高岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	
第121号	職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正	
第122号	職員の給与に関する条例等の一部改正 「職員の給与に関する条例の一部改正」 「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」 「特別職の職員で常勤のもの給与に関する条例の一部改正」 「上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正」	
第123号	市税賦課徴収条例の一部改正	
第124号	下水道事業受益者負担に関する条例の一部改正	
第125号	指定管理者の指定 (ふれあい福祉センター)	
第126号	指定管理者の指定 (だいがوサービスセンター)	
第127号	指定管理者の指定 (伏木老人福祉センター)	

[議 案]

番号	件 名	結果
第128号	指定管理者の指定 (東部老人福祉センター)	可 決
第129号	指定管理者の指定 (牧野老人福祉センター)	
第130号	指定管理者の指定 (西部老人福祉センター)	
第131号	指定管理者の指定 (福岡歴史民俗資料館雅楽資料展示分室)	
第132号	字の区域の新設	
第133号	市道路線の認定及び廃止	
第134号	土地改良事業の計画	

[請 願]

番号	件 名	結果
第4号	政府に「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願	不採択

[議員提出議案]

番号	件 名	結果
第6号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可 決
第7号	政務活動費の交付等に関する条例の一部改正	

[認 定]

番号	件 名	結果
第1号	決算の認定 (平成29年度高岡市高岡市民病院事業会計決算) (平成29年度高岡市水道事業会計決算) (平成29年度高岡市工業用水道事業会計決算) (平成29年度高岡市下水道事業会計決算)	認 定
第2号	決算の認定 (平成29年度高岡市一般会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市国民健康保険事業会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市荻布奨学金事業会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市駐車場事業会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市工業団地造成事業会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市介護保険事業会計歳入歳出決算) (平成29年度高岡市後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算)	

[議員別賛否一覧] (賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成 ×…反対 ※…議長は表決に加わりません。

議案番号	議員名	高瀬	瀬川	角田	篠井	林	山口	石須	中村	高岡	酒井	横田	藪中	上田	吉田	中川	坂林	本田	福井	金森	金平	樋詰	狩野	曾田	水口	高島	大井	島
		充子	侑希	悠紀	哲治	貴文	泰祐	大雄	清志	宏和	善広	誠二	一夫	武	健太郎	加津代	永喜	利麻	直樹	一郎	直巳	和子	安郎	康司	清志	義一	正樹	起也
認定第1号	下水道事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○
認定第2号	一般会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○
	国民健康保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○
	介護保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	※	○	○	○	○	○
	後期高齢者医療事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○
議案 第123号		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		○	○	○	○	○
請願 第4号		○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○	×		×	×	×	×	×

議会の新しい構成決まる

12月定例会初日に、副議長の辞職に伴う選挙を行いました。

また、常任委員会の所属変更、議会運営委員会・特別委員会等の委員を選任し、議会諸役員を改選しました。

副議長に 坂林 永喜氏

略歴 建設水道常任委員長、歴史文化・観光対策特別委員長などを歴任



狩野議長

坂林副議長

議長、抱負を語る

本市は全国で最初に市制施行地に指定された都市の一つであり、平成31年に市制施行130周年を迎えます。近年では、北陸新幹線の開業などにより、大きな変化と発展を遂げてきました。本市のさらなる発展のためには、県西部市議会議長会の連携強化を図るとともに、これまで受け継がれてきた歴史と文化を活かし、飛越能地域の玄関口

として、また、交流拠点都市として、飛躍していかなければなりません。

現在、本市では、未来への投資を確実にする持続可能な財政構造の確立のため、財政健全化緊急プログラムを推進しています。厳しい財政状況の下、29年度にスタートした総合計画に基づき、本市が掲げるまちの将来像「市民創造都市」の実現に向けて、市当局と対話を重ねながら、新副議長と共に取り組んでまいります。

<p>産業建設 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎横田 誠二 ○篠井 哲治 高瀬 充子 高岡 宏和 酒井 善広 上田 武 福井 直樹 狩野 安郎 畠 起也 	<p>民生病院 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎中村 清志 ○曾田 康司 瀬川 侑希 山口 泰祐 石須 大雄 藪中 一夫 吉田健太郎 本田 利麻 高畠 義一 	<p>総務文教 常任委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎中川加津代 ○林 貴文 角田 悠紀 坂林 永喜 金森 一郎 金平 直巳 樋詰 和子 水口 清志 大井 正樹 	<p>議会運営委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎福井 直樹 ○中川加津代 山口 泰祐 石須 大雄 中村 清志 藪中 一夫 吉田健太郎 金森 一郎 金平 直巳 曾田 康司 <p>◎委員長 ○副委員長</p> <p>※委員長・副委員長 以外は議席順。</p>	
<p>議会改革 検討委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎曾田 康司 ○福井 直樹 篠井 哲治 林 貴文 石須 大雄 藪中 一夫 吉田健太郎 中川加津代 金森 一郎 金平 直巳 	<p>広報広聴 委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎藪中 一夫 ○角田 悠紀 高瀬 充子 山口 泰祐 中村 清志 高岡 宏和 酒井 善広 横田 誠二 上田 武 吉田健太郎 	<p>まちづくり対策 特別委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎水口 清志 ○横田 誠二 角田 悠紀 林 貴文 酒井 善広 金平 直巳 樋詰 和子 曾田 康司 	<p>歴史文化・ 観光対策 特別委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎本田 利麻 ○吉田健太郎 篠井 哲治 中村 清志 上田 武 福井 直樹 高畠 義一 畠 起也 	<p>港湾・ 公共交通対策 特別委員会</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎大井 正樹 ○石須 大雄 高瀬 充子 瀬川 侑希 山口 泰祐 高岡 宏和 藪中 一夫 中川加津代 金森 一郎

一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、13人が市政全般にわたり、一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



林 貴文
自民同志会

平成31年度当初予算編成

問 市民サービス向上のため、未来志向型の予算編成が重要と考えるが、見解は。

答 総務部長 当初予算の編成に当たり、部局ごとに予算削減目標を設定し、決められた予算要求枠において、真に必要な市民サービスを選定し、財源の有効活用を努めるよう予算要求事業の徹底した見直しを講じていく。一方、未来への必要な投資として、将来の高岡を担う子どもたちが輝くための新たな施策について、各部局から予算要求枠を超えた提案を募ったところであり、今後、予算案に盛り込みたい。

伏木港開港120周年

問 平成31年に開港120周年を迎える伏木港の今後の展望は。

答 産業振興部長 万葉ふ頭へのバイオマス発電事業者の進出



開港120周年を迎える伏木港

が決まり、取扱貨物の増加が見込まれることから、港の利用促進が期待される。また、高岡の未来を背負って立つ地元の子どものための「みなとまち伏木」への愛着、誇りを醸成することなどを目的に、記念事業を行うべく、実行委員会を立ち上げた。伏木地区が高岡市活性化の主要エンジンの一つとして、重要な役割を果たせるよう取り組みたい。

プロモーション動画の活用

問 PRアンバサダーが制作

した動画について、AR^{*}を活用し、市内外に発信しては。
市長政策部長 「市民と市政」において、ARを用いたアンバサダーの活動の紹介を考えている。ARに限らず、様々なソフトやアプリなどの情報収集に努めながら、効果的で魅力的な情報発信について、その活用を検討したい。



角田 悠紀
自民同志会

稼ぐ力の推進を

問 稼ぐ力の推進に関して問う。

(1) ネーミングライツ導入の進捗状況と今後の見通しは。
(2) 庁舎のエレベーター広告や市職員のパソコン起動時に流すことができる広告、市が発行する観光パンフレットへの広告を募集し、歳入増を図っては。

総務部長 (1) ネーミングライツの導入手順、選定方法などについて基本的な考え方や具体的な取扱いをまとめたガイ

ドラインを作成した。これに沿って所要の手続や適正な運用等を図ることとしており、現在、募集内容等について精査を進めている。平成31年度中には実績をつくれるよう取り組み、それを導入事例としてその他の施設にも広げていきたい。

(2) 31年度予算編成方針において、既存事業における新たな財源の確保や民間活力を通じて「ゼロ予算事業」について各部局に検討を促す措置を講じている。ご提案の手法も含め、新たな歳入確保策の導入に向け、引き続き取り組みたい。

学校再編に伴う対応

問 学校再編に伴う徒歩通学の適正距離の見直しや適正距離を超える児童への対応は。

教育長 小学校の再編統合により、校区が広がり、児童の通学距離が長くなる場合が想定される。2020年度に先行して再編統合を進める五位中学校区においても、通学バスの運行について検討している。通学状況が大きく変化する児童については、福岡小学校でのバス通学の事例等を参考としながら、適切に対応したい。



金平 直巳
日本共産党高岡市議団

平成29年度決算と財政再建

問 平成29年度一般会計決算では公債費が191億円に膨らみ、歳出の23.7%を占めるなど、市民の暮らしに直結した予算を顕著に圧迫していると考えますが、受け止めは。

市長 公債費191億円のうち、約90億円は借換債の発行に伴うものであり、実質的には約101億円(歳出の約14%)である。財政健全化を図るため、借換債を発行している。公債費を平準化することにより、市民生活への影響を可能な限り低減したい。

求められる教育環境整備

問 教育行政について問う。

(1) 小・中学校の普通教室へのエアコン設置について、「2019年の猛暑に間に合うように」との市民の期待に応えたスケジュールを提示しては。
(2) 認知症の高齢者に優しい図書館運営をすべきでは。

教育長 (1) 可能な限り早急にエアコンの設置ができるよう、具体的な調査研究を進めてきた。現在、中学校での設置に

* AR: 拡張現実。コンピューターを利用して、現実の風景に情報を重ね合わせて表示する技術。

係る準備を鋭意進めており、2019年夏までの設置を目標に、速やかに発注等の業務に入りたい。また、小学校や特別支援学校についても、順次作業を進めたい。

(2)中央図書館でも高齢者が単独で来館した後、自宅に戻れなくなり、家族に迎えに来てもらった事例が複数回報告されている。全国では、「認知症にやさしい図書館づくり」に取り組む事例があり、職員が認知症に深い理解と知識を持ち、認知症の方やその家族のニーズに応じた図書を用意するなど配慮していると聞いている。これらも参考に、今後利用者のニーズに即した対応に努めたい。



筏井 哲治
自民同志会

学校のICT環境の整備

副 ICTを活用した学習を実現するためのWi-Fi環境の整備及び新規タブレットPC整備の進捗状況は。

教育長 タブレットPCを平成30年度に小学校9校、中学校4校、また、2021年度までに全校に整備する予定である。これに併せて、当面は

可搬式の無線LANアクセスポイントを導入し、Wi-Fi環境の整備に取り組みたい。

ペーパーレス化に向けて

副 本市の紙の使用枚数について、毎年20%削減することを目指している。

総務部長 地球温暖化防止高岡市役所実行計画に基づき、用紙類の使用量を2030年度までに3%以上削減することを目標に取り組んでいる。行政事務では、原本の保管や情報伝達の確実性、制度上の必要性などにより、紙を使用していることから、目標は達成されていない。使用量削減のため、仕事のやり方の見直しや事務の効率化を図り、ペーパーレス化に努めたい。

おとぎの森館に新遊具設置

副 設置される室内遊具の大きさと遊べる人数は。また、遊具の設置により、どのような効果を期待しているか。

都市創造部長 「ふわふわドーム」は、直径4.5mと4.8mのそれぞれ高さ約1mの2つのドームからなるひょうたん形の遊具で、一度に約40人が遊べる。「ボールプール」は、縦約2m、横約8m、深さ約30cmのプールに、透明なボールを敷き詰めた遊具で、一度

に約20人が遊べる。全天候型の遊び場として、年間を通じて公園全体の利用者が増加すると期待している。



高岡 宏和
自民同志会

多文化共生の推進を

副 本市の多文化共生及び外国籍市民対策について問う。

(1)外国籍市民の動向や国、県の動きを踏まえ、多文化共生プラン実践のための決意は。
(2)地域に根差した、徒歩で通える小学校区単位で日本語講座が必要と考えるが、見解は。
(3)日本語指導や生活習慣等に



地域で外国籍市民の支援を 日本語教室の様子

関する指導体制の充実を図るため、教員や外国人相談員の増員、教室の確保についての見解は。

市長 (1)国が示す受け入れや共生のための総合的な対応策を踏まえ、外国籍市民が地域で円滑に安心して暮らせるよう、県や近隣各市と連携して、居住状況の変化を適確に施策に反映し、プランに掲げる「みんなが集いみんなが支えみんなが創る共生のまち高岡」を目指したい。

市民生活部長 (2)本市では、平成30年度から、市内の中心エリアに位置するふれあい福祉センターで日本語講座を実施している。今後、どのような単位での実施が適切であるか、地域における日本語学習ボランティアの確保や、開催場所、時間等の課題について、調査研究したい。

教育長 (3)国の制度改正などにより、今後、外国人児童生徒数の増加が予想される。該当の学校においては、多言語に対応した相談員や指導教員の配置が望まれるが、市の単独で増員することは負担が大きく、特に教員については、国の政策として、適切な手当てをしてもらいたいと考えている。今後も、国や県への要望を行いながら改善に努める

とともに、必要となる教室数の確保については、事前に状況を把握し、適切に対応したい。



中村 清志
自民同志会

まちなか居住の取り組み

副 まちなか居住支援事業について、若い世代の移住・定住意欲に即したエリアを設定すべきと考えるが、見解は。

都市創造部長 コンパクトなまちづくりを目的とした立地適正化計画を策定中であり、40歳未満の子育て世帯や三代同居の住宅取得を支援する制度については、今後計画で定める居住誘導区域へ対象を広げることが検討している。

日本遺産の魅力発信

副 平成30年9月に開催した日本遺産サミットの成果を踏まえた、本市の日本遺産の魅力発信に向けた取り組みは。

市長 サミットでは、体験型プログラムを通じ、幅広い世代に日本遺産の魅力を楽しみながらより深く伝えることができた。また、サミットの関係者や来場者に本市の歴史・文化の魅力を発信するとともに

に、市民にも、その価値を再認識していただく良い機会となった。これらの成果を踏まえ、日本遺産そのものの知名度向上を図るため、全国の日本遺産と連携したPR事業や関係機関への働き掛けを行いたい。また、市民の皆様には、高岡の歴史と伝統に誇りと愛着を持っていただき、共に力を合わせて、「歴史都市高岡」の実現と、魅力発信に取り組みたい。

スマート林業策の推進を

図 森林環境税を見込み、森林施業の効率化を図るスマート林業策を推進しては。
産業振興部長 森林情報の高度化・共有化を図るなど、森林環境税に係る事業の実施に向けて検討を行い、県や関係機関とも連携し、スマート林業の推進につなげたい。



上田 武
社民党議員団

高齢者の運転免許自主返納

図 コミュニティバスの運行を再開して公共交通の利便性を拡充し、運転に不安のある高齢者が運転免許を自主返納しやすい環境づくりを促進す

べきと考えるが、見解は。

市民生活部長 高齢者が運転免許を返納された際、万葉線や路線バスの回数券またはタクシー利用券を交付している。今後も、鉄軌道や幹線系路線バス等の維持を図りつつ、民間事業者によるバス運行や市民協働型の地域バス・地域タクシーの導入促進に努めたい。

速やかな除排雪で圧雪解消

図 長引く道路の圧雪状況は、交通事故などの二次災害を引き起こす要因となるため、除排雪を速やかに行うべきでは。
都市創造部長 平成30年度は、なるべく圧雪状態としないため、積雪状況と降雪予測を基に、時間に捉われず早めの除雪を実施する。また、除雪の企業体がある地域では、企業体のパトロールにより必要と判断した場合、除雪本部と協議のうえ除雪を実施することとしている。圧雪の状態となった場合は、速やかに除排雪を実施したい。

水道法改正を受けて

図 市民の命と健康をつなぐ大切な水道事業の民営化は行わないことを明言し、市民の疑問や不安を払拭すべきと考えるが、見解は。

上下水道事業管理者 将来に

わたり安全安心な水を安定的に供給するため、今後も、広域連携の枠組みでの取り組みや業務委託など、様々な方を組み合わせながら経営基盤の強化を図り、蛇口を捻ればいつでも水が出る「あたりまえ」の継続に努めたい。



酒井 善広
自民同志会

市税収納率向上に向けて

図 さらなる市税収納率向上のための具体的取り組みは。
総務部長 効率的な滞納整理の取り組みにより、平成29年度の収納率は、目標の95.1%を達成した。また、口座振替やコンビニ納付等の新たな納税方法を導入し、納税環境の整備に努めてきた。今後も納税方法の多様化などに対応しながら、国や県の税務機関と協力を構築するなど、30年度は収納率95.3%を目標に取り組んでいく。

環境教育の充実を

図 小・中学校において、環境教育を積極的に行うべきと考えるが、見解は。

教育長 中田小学校、中田中学校では、ホタルなどの保全

活動を中心に環境教育に取り組み、中田中学校は、平成30年度に環境大臣賞を受賞した。また、国吉小学校、国吉中学校では、児童生徒が連携して、学校の保全活動を行っている。今後も地域の特色を活かした多様な環境教育を展開できるように努めたい。

ねりんピック富山の総括

図 大会をどのように総括し、今後の高齢者の生きがい対策へどう活かすのか。

福祉保健部長 選手の素晴らしいプレーにより、多くの感動と元気を与えられた大会となった。大会参加者は、今回の経験を活かし、「ふれあいいきいきサロン」等の高齢者が集う場を通じ、継続的に生き



多くの感動と元気を与えてくれた ねりんピック富山2018

がづくりや健康づくりの普及啓発活動で活躍してもらいたい。今後も、市民が健康で元気に生きがいを持って暮らせるように住民、地域、行政が連携して、健康・福祉施策の充実を努めたい。



山口 泰祐
自民同志会

インバウンド観光施策

図 本市のインバウンド観光対策について問う。

(1) 観光を地域経済に結び付けるためにも、電子決済の導入をさらに促進しては。

(2) 観光スポットを結ぶ二次交通が必要と考えるが、新たな周遊型バスなどを整備しては。
産業振興部長 (1) 電子決済の導入、案内板の多言語化やWi-Fi環境を整備する商店街、観光地の個店等に対して整備費の一部を支援する「がんばる商店街づくり推進事業費補助金」を創設した。今後、制度を周知する中で、電子決済の有用性や導入モデルケースを紹介するとともに、外国人観光客へのサービス向上に取り組みよう、関係事業者、団体等に働き掛けたい。
市長政策部長 (2) 市内の観光

*スマート林業：地理空間情報やICT、ロボット等を活用し、効率化・省力化を目的とした森林施業。

スポットへは、高岡駅を起点に、路線バスや万葉線、城端線、氷見線でアクセスできることから、既存の公共交通を活用した観光客向けのフリーきつぷの造成などに取り組みたい。併せて、運行ダイヤやルートの見直し、イベント時の臨時便の運行などにより、観光客の利便性の向上が図られるよう、引き続き、各交通事業者に働き掛けたい。

緊急時の確実な情報伝達を

防災行政無線の未設置地域への情報伝達の方法は。

総務部長 未設置地域でも、緊急速報メールの配信やテレビ、ラジオ等で、緊急時の情報伝達は行われている。情報の提供手段は多重化されていることが望ましい。今後は、受け手側の利便性や管理の容易さ等、様々な観点から、防災行政無線のあり方も含め、多様で効果的な情報伝達ができるよう調査研究したい。



瀬川 侑希
高岡だいき会

予算の使い切り防止策

当初より少ない予算で目的を達成した部署にはインセンティブを与えては。

総務部長 平成31年度当初予算編成では、新たな歳入の確保額や「ゼロ予算事業」の効果額に応じて、各部署の予算要求枠を拡大するインセンティブを導入している。翌年度以降も、厳しい財政状況を踏まえ、創意工夫した予算編成に取り組みたい。

古城公園内の植物の紹介を

植物の紹介プレートにQRコードなどを付け、一年を通じて見頃の姿を紹介しては。都市創造部長 今後プレートを設置する際には、樹木の種類、設置場所などを考慮しながら、QRコードを付けたプレートの作成について検討したい。

子育て環境の充実

子育て環境について、近年充実させてきたことは。また、今後の抱負は。

市長 病児・病後児保育の実施箇所を1カ所から3カ所にするなど多様な教育・保育の提供体制の充実や第3子以降の保育料無償化（所得制限あり）、低所得者に対する保育料の軽減、子ども医療費助成の所得制限撤廃など子育て支援体制の充実を図った。また、母子の心身ケアや育児サポー

トを行う産後ケア事業の実施など母子保健施策の充実や放課後児童クラブを27から33クラブに増加させるなど地域における子育て支援体制の充実に取り組んだ。引き続き効果的な施策を展開するとともに、2020年度から始まる第2期子ども・子育て支援事業計画の策定に向けた準備を進めたい。



横田 誠二
自民同志会

財政健全化に向けて

財政健全化について問う。



検討が進められる小・中学校の再編統合

(1)公共施設再編計画において「方針決定」となっている83施設の進捗状況は。

(2)一般財団法人自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として実施するコミュニティ助成事業について、本市としてさらなる活用を図ってはと考えるが、見解は。

総務部長 (1)83施設のうち、学校施設や社会教育施設など73施設を所管する教育委員会では、「高岡市教育将来構想検討会議」で検討を進めており、平成30年11月、小・中学校の配置の骨子案が示された。その他10施設についても、担当部局で課題を整理し、関係団体等と協議を始めている。今後、協議が整い次第、方針を示したい。

市長政策部長 (2)30年度は従前の申請案件である伝統行事の備品整備等に加え、公民館の什器整備や広報事業等についても申請しており、31年度事業としての採択を期待している。今後とも、地域からの申請に応じ、コミュニティ助成事業を有効に活用したい。

効果的な情報化施策の推進

地域課題解決・経済活性化に向け、国が進める地域のICT及びIoT実装推進総合支援策を活用しては。

市長政策部長 国では、地域IoTに関する「分野別モデル」の横展開に取り組み、地方公共団体に対し、人的支援・財政支援等を行っている。当支援策については、効果や課題、採択要件等の観点から、他の様々な支援策等と十分に比較考量したうえで、本市が取り組む各種施策をより効果的に進めるための支援策の一つとして、活用を検討したい。



本田 利麻
自民同志会

税収確保の取り組み

税務の達人プロジェクトから得た新たな取り組みによる実績と評価は。

総務部長 滞納整理に係る捜索は、平成30年11月末現在で14回実施し、滞納整理額は約3060万円となった。徴収困難案件の解消に大きく貢献するなど、一定の成果を上げている。

ICパーク高岡

「(仮称)戸出西部金屋産業団地」の分譲完了を目指すため、当該地区の特性を活かした団地名を早期に、決定すべきと考え、見解は。



分譲開始に向け整備を進める IICパーク高岡

戦する企業が、隣接する高岡オフィスパーク内の企業と連携することで、本市産業の新たな中核拠点となるよう期待を込め、「IICパーク高岡」と命名した。一日も早い工事完了、分譲開始を目指し、当該団地の特性を前面に打ち出した積極的な企業誘致活動に取り組みたい。

市民の芸術文化活動の場

市民会館の休館が発表されているが、なぜ今後の方向性が示されないのか。

市長 当該団地は、北陸自動車道高岡砺波スマートICに隣接し、また、当該団地で新技術の開発などに積極的に挑

市長政策部長 公共施設再編計画において、平成30年から5年間で施設の方針を決定する。また、芸術文化に関する懇話会から、求められる創造の場を検討してほしいなどの



吉田 健太郎
公明 党

意見が出された。これらを踏まえ、まちかどやユニークベニューの活用など、ソフト面の取り組みを充実させるとともに、創造の場についても、先進事例の調査を実施していく。

子育て相談体制の充実を

子育てに関する相談件数は増加傾向にあるが、相談への対応は十分か。

福祉保健部長 市内3カ所の子育て支援センターにおける平成29年度の相談件数は5284件であり、28年度より6

54件増加している。これに対応するため、子育て支援機関の実務者を対象に育児担当者研修会を開催し、相談対応実務者としての資質向上と相談体制の強化を図っている。今後関係機関と連携し、相談体制の充実努めたい。

地域公共交通のあり方

道路運送法上の許可又は登録を必要としない運送サービスも市民協働型の地域公共交通のあり方の一つとして提案してはと考えるが、見解は。

市長政策部長 市民協働型地域交通システムの普及に向け、出前講座等を開催し、実情に応じたルート等の提案に加え、地域バス・地域タクシー等の制度、買い物支援対策、福祉

除雪に関する問い合わせ

電話による問い合わせへの対応の迅速化の取り組みは。

都市創造部長 平成29年度、特に多かった問い合わせは、「除雪を早くしてほしい」という要請であった。迅速に対応するため検証したところ、区間によっては除雪作業量が多いことも、時間が掛かった要因の一つであった。このため、こうした区間には、除雪車を増やし、作業の迅速化を図ることとしている。

一般質問

(一問一答)

今定例会では、4人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



樋詰 和子
公明 党

財政健全化への予算編成

これまでの財政健全化緊

急プログラムの成果を平成31年度予算編成にどのように活かすのか。

市長 30年度の当初予算編成では、約8.1億円の資金収支の改善を図った。31年度予算編成では、持続可能な財政運営の確立に向け、歳入歳出両

面でのさらなる創意工夫に取り組む。加えて、子どもたちのために将来を見据えた「ひと」づくり施策を推進していく未来志向型の予算編成となるよう取り組みたい。

事業承継の支援強化を

後継者不足に悩む中小企業の事業承継について、具体的な支援強化を。

産業振興部長 平成30年度、本市を含む71団体により、富山県事業承継ネットワークが構築され、事業承継支援に取り組んでいる。そうした中、本市では、企業訪問の際には、積極的に事業承継のヒアリングを行い、窓口での相談対応も含め、支援機関や専門家へつなぐなど、具体的な支援に

中学生議会の継続を

市政への関心を高める一環として、初めて実施した中学生議会を継続しては。

教育長 参加した生徒から、「市政について考えるきっかけになった」など、感想が寄せられ、所期の目的にかなったと評価している。今後も継続的に実施していく方向で、実施の年度や方法など、具体的

な内容については、学校や関係者等の意見を聞き、検討を進めたい。



中川 加津代
自民同志会

新高岡駅周辺の駐車場整備

問 北陸新幹線新高岡駅周
まちづくり計画では、新幹線
が東京方面と大阪方面の両方
向とも整備された場合、約1
500台の駐車スペースの確
保が必要とされている。現在
は、東京方面に対応した約8
00台であるが、今後の新高



北陸新幹線の延伸を見据え拡充を 新高岡駅周辺の市営駐車場

岡駅周辺における駐車場整備
の基本的な考え方は。

都市創造部長

北陸新幹線新
高岡駅周辺まちづくり計画に
おいては、大阪開業までを第
二段階とし、現在よりもさら
に700台を確保する方針と
しているが、適正な規模を見
極めたい。必要台数の確
保を図りたい。

高岡駅周辺のまちづくり

問 中心市街地周辺において
は、駐車場の多さが目立つ。
まちなかの生産性を向上させ
るためには、このような土地
を有効活用すべきと考えるが、
土地の流動化策についての見
解は。

都市創造部長

高岡駅周辺を
含む中心市街地では、狭隘な
道路や公団混雑がみられるこ
となどが、土地の流動化を阻
害している要因であると認識
している。このため、空き家
や空き地の活用、狭隘な道
路の拡幅整備のほか、地籍調
査の推進が必要であると考
えている。

問 地籍調査はスピード感を
持つて取り組む必要があると
考えるが、見解は。

都市創造部長

時間の経過に
伴い、相続などにより土地の
権利関係がますます複雑にな
ることから、地籍調査はスピ

ード感を持つて取り組む必要
があると考えている。



石須 大雄
社民党議員団

鳥獣対策の体制整備

問 住民の安全安心の観点か
ら、イノシシ等の鳥獣対策の
担当課を新たに設置しては。

副市長

現在は農業水産課が
中心となり、イノシシ対応マ
ニュアルに従って対応してい
る。イノシシ被害の防止対策
は多岐にわたるため、警察や
地域、教育、福祉などの関係
課との連携が不可欠である。
今後とも、市民の安全安心を
確保するため、関係機関が一
体となって対応したい。

真の財政健全化

問 基金残高比率について、
適正水準と言われる標準財政
規模の10%まで財政調整基金
残高を増やすことが本場の財
政再建と考えるが、見解は。

総務部長

財政調整基金の適
正水準に統一した指針はなく、
各自自治体が個々の判断で行っ
ている。一般的には、災害等
の臨時的な財政出動に対応で
きるよう、相当額の財政調整
基金の保有が適切だが、本市

の財政状況に鑑み、まずは収
支均衡した財政運営を目指す
ことを目標として掲げている。

合併以前から、起債によ

る公共事業の大規模展開、元
利償還による公債費の増加
財政難による行財政改革、人
件費削減が繰り返されている
が、今後も繰り返す方針か。

市長

学校耐震化や北陸新幹
線開業等、集中的な投資的事
業が必要だったとはいえ、今
般の財政健全化緊急プログラ
ム策定に至ったことは誠に忸
怩たる思いである。収支均衡
した財政構造の確立と「市民
創造都市高岡」の実現を図る
ため、プログラムの着実な推
進に取り組むたい。



高瀬 充子
日本共産党高岡市議員団

学校統廃合の合意形成

問 学校統廃合には子ども
保護者、地域住民の合意が欠
かせないため、十分な話し合
いが必要と考えるが、見解は。

教育長

学校の再編を進める
に当たり、地域に大きな変化
を与えることから、保護者や
地域住民のご理解とご支援を
得ることが重要である。本市
ならではの教育の充実やこれ

からの時代に求められる学校
づくりの推進に向け、保護者
や地域住民と一緒に取り組
みたい。

使用料・手数料の見直し

問 平成30年9月定例会の
「使用料・手数料は2倍までは
上がらない」という答弁に対
し、市民から驚きの声がある
が、見解は。

総務部長

使用料・手数料の
見直しに当たっては、共通の
算定方法に基づき料金を算出
することとし、近隣自治体と
のバランスや過度な住民負担
増にならないよう配慮しなが
ら料金を設定したい。

地域交通普及への課題

問 コミュニティバスの廃止
に対し、市民からの批判が強
い。市民の声を吸い上げるた
めにアンケートを実施するな
どの努力をすべきでは。

市長政策部長

市民協働型の
地域交通システムの導入に当
たり、アンケートという形で
はないが、公共交通の現状や
利用者の目的、年齢層など、
地域ごとの実情に応じて、地
域の声を聴きながら取り組ん
でいる。地域課題の解決に向
けて、自治会役員や地元住民
と丁寧話し合いながら着実
に取り組むたい。

委員会の動き

3常任委員会では、委員が次の観点に立って当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆ふるさと応援基金積立金の増額に関連して、ふるさと納税を集めるポータルサイトでは、自治体からサイトを運営する業者へ支払う手数料が高額であるとの報道があったが、本市では、どのように対応しているのか。

◆平成31年4月7日が投票日である県議会議員選挙費では、30年度分として見込まれる経費が補正計上されているが、その内訳は。

◆国の補正予算を活用し、全

国の学校施設が一齐にエアコン設置を進めることになるため、機材の調達や請負業者等の不足が懸念されると同時に、価格の高騰も心配される。また、各学校への設置の順番等について、子どもや保護者が不公平感を感じないように、最大限配慮しながら進めてもらいたい。

◆法人市民税について、均等割の税率を、標準税率の1.2倍である制限税率へ引き上げることになれば、中小零細法人にとっては大きな打撃となる。さらに、2019年10月からは消費税が10%に増税される厳しい状況だが、今回の措置について、中小零細法人の理解は得られると考えているのか。

○民生病院常任委員会

◆障害児通所等支援事業費について、今後も増加する傾向にあるのか。また、その要因は。

◆消防ポンプ自動車購入費について、平成30年度に更新を予定していた消防団ポンプ車



市民の防火・防災意識を高める 消防出初式

両2台のうち1台が消防庁の無償貸付車両に採択されたことから、その購入費がマイナズ補正となっている。一方、市内の分団には、年式が古く更新が必要な車両も多いことから、前倒しで車両を更新することもできたのではないかと考えるが、見解は。

○産業建設常任委員会

◆企業立地助成金に係る補正予算の内訳は。

◆高岡駅前東地区整備推進事業費の補正予算に係る交流広場の整備の内容と今後のスケジュールは。

◆除雪対策事業費の補正予算に関して、通学路等の安全確保のため、道路の路面状況が悪化しないよう、早い段階における除雪対応が必要と考えるが、見解は。

編集後記

高岡市の厳しい財政状況が報道されてから、1年が経ちました。我々、市議会では各議員がそれぞれの視点でこの問題と向き合い、財政健全化緊急プログラムや公共施設再編計画の確実な推進を求めました。

今定例会では、高岡市の未来を支える子どもたちの教育環境の改善を目指し、小学校・中学校・特別支援学校のエアコン設置予算を含む補正予算案を全会一致で可決しました。高岡市の全ての子どもたちがより豊かな環境で、大きく学び育ってくれることを議員一同、願っております。

3月定例会では平成31年度の当初予算を審議します。財政健全化、公共施設再編、また、教育委員会が進める学校再編計画等、高岡市を取り巻く課題の一つ一つを丁寧に審議し、議会の役目をしっかりと果たしていくことを皆様にお誓い申し上げ、議会だよりの編集後記を終えさせていただきます。(角田記)

★編集委員

◎藪中、○角田、高瀬、山口、中村、高岡、酒井、横田、上田、吉田

(◎委員長 ○副委員長)

3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月21日(木)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

1日(金)	11時	議員協議会
	13時	本会議(提案理由説明)
4日(木)	13時	本会議 (追加提案理由説明)
6日(水)	10時	本会議(代表質問)
11日(木)	10時	本会議 (一般質問(一括))
12日(金)	10時	本会議 (一般質問(一括))
13日(土)	10時	本会議 (一般質問(一括)予備日)
15日(日)	10時	本会議 (一般質問(一問一答))
18日(水)	9時	議会運営委員会
	10時	民生病院常任委員会
20日(金)	9時	代表者会議
	10時	産業建設常任委員会
22日(土)	9時	議会運営委員会
	10時	総務文教常任委員会
26日(水)	9時30分	委員長会議
	10時	議会運営委員会
	11時	議員協議会
	13時	本会議(議案など議決)

◆詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
30年 3月	80人	11人
30年 6月	64人	6人
30年 9月	66人	1人
30年12月	115人	5人